

2023年度 年末年始期間のご利用状況

(東海道新幹線及び在来線 12月28日～1月4日：8日間)

1. 概況

2023年度の年末年始期間中「12月28日～1月4日：8日間」の列車運行は、1月1日に発生した令和6年能登半島地震の影響で、新幹線・在来線とも列車に遅延が発生したほか、在来特急のうち、ひだ・しらさぎ等に一部運休が発生しましたが、それ以外では大きな輸送障害はなく推移しました。

お客様のご利用状況（期間計）は、新幹線が3,178千人、在来線の特急列車が148千人で、新幹線・在来線合計で3,326千人でした。

お客様のご利用が多かった日は、下りは新幹線が12月29日（金）、在来線が12月30日（土）、上りは新幹線、在来線ともに1月3日（水）でした。

2. 特急列車のご利用状況

(1) 期間計（12月28日～1月4日） [輸送量・上下計]

	新幹線	在来線	会社計
期間計 (12/28～1/4)	3,178 千人	148 千人	3,326 千人

(2) ご利用が多かった日 [輸送量]

		下り	上り
新幹線	2023年度	12月29日（金） 299.0 千人	1月3日（水） 310.3 千人
	2022年度	12月29日（木） 282.5 千人	1月3日（火） 297.3 千人
	2018年度	12月29日（土） 301.3 千人	1月3日（木） 282.0 千人
在来線	2023年度	12月30日（土） 13.7 千人	1月3日（水） 12.1 千人
	2022年度	12月30日（金） 12.1 千人	1月3日（火） 11.5 千人
	2018年度	12月30日（日） 14.1 千人	1月3日（木） 14.1 千人

3. 近郊区間の定期外ご利用状況

(1) 名古屋近郊 [主な線区の定期外乗車人員：自動改札集計]

1,842千人

(2) 静岡近郊 [東海道線の定期外乗車人員：自動改札集計]

681千人

◎線区別ご利用状況（前年比は同日比較）

（１）特急列車 [輸送量・上下計]

線区	区間	列車	期間計		(参考値)
			輸送量 (千人)	前年比 (%)	2018年度比 (%)
新幹線	小田原～静岡	のぞみ	2,276	107	103
		ひかり	507	116	101
	新横浜～小田原	こだま	394	105	92
新幹線合計			3,178	108	101
東海道	静岡～浜松	サンライズ	5	101	101
	名古屋～大垣	しらすぎ	21	95	81
中央	名古屋～多治見	しなの	56	110	96
高山	美濃太田～下呂	ひだ	41	107	91
紀勢	松阪～紀伊長島	南紀	9	111	88
飯田	豊川～本長篠	伊那路	1	99	81
御殿場	御殿場～山北	ふじさん	7	116	96
身延	富士～富士宮	ふじかわ	8	106	87
在来線合計			148	107	91
総合計			3,326	108	101

※合計値は四捨五入の関係で合致しない

※参考値は、年末年始期間中の1日平均の輸送量の比較

（２）名古屋近郊 [定期外乗車人員：自動改札集計]

線区		期間計		(参考値)
		乗車人員 (千人)	前年度比 (%)	2018年度比 (%)
東海道線	豊橋方面	413	111	89
	岐阜方面	292	112	91
中央線		388	109	94
関西線		59	119	115
合計		1,842	111	92

※合計値は、名古屋駅・金山駅の乗車人員を含む

※参考値は、年末年始期間中の1日平均の輸送量との比較

（３）静岡近郊 [定期外乗車人員：自動改札集計]

線区	期間計		(参考値)
	乗車人員 (千人)	前年度比 (%)	2018年度比 (%)
東海道線	681	111	88

※参考値は、年末年始期間中の1日平均の輸送量との比較